

第3回 枕崎国際芸術賞展 入賞・入選作品一覧

作品名	氏名	都道府県・国
大賞		
[平] 記憶-tomato/Inside ※2点	中原未央	福岡県
準大賞		
[平] 明滅のハーモニー〜いづかたより来りて、いづかたかへ去る〜	植村恭子	鹿児島県
優秀賞		
[平] 時空への扉-波動2022-R32	星加民雄	熊本県
[立] だだん、だだんだ、だん	ウスイショウコ	福岡県
[立] R-XX	大木春菜	秋田県
協賛賞		
[立] 家族	長谷川聡	神奈川県
[平] コロナ渦中もVRでオッホッホ!	みねこうしろう	山口県
[平] TRAVELシリーズ(パキスタン北部の民-1)	山下哲郎	山口県
[立] OΔ□-Breath-	濱田卓二	長野県
[平] ブルロレタリアート	大谷一生	京都府
[平] 再生	伊藤誠一	愛知県
[平] SkyCollection@2022	永井寿郎	東京都
[平] 見た光景又は、震える大気	山本祐司	長野県

[平] Being I	平野えり	愛知県
[平] 静寂 ~Can hear~	喜一郎	大阪府
[平] Blue broken P100	Monzo渡邊	山口県
[平] 神様 お願い	T.akashi	大分県
[平] その音は空へとII	吉村英彦	鹿児島県
U22賞		
[平] 想見の彼方に	たつお	大阪府
U18賞		
[平] 見つめる	井上晴空	大分県
準U18賞		
[平] 夢心地	嶋口唯果	和歌山県
入選		
[平] MY SDGs-Kuwagata2207	十時宏之	埼玉県
[立] 大地より	丹羽啓	石川県
[平] 誰もいなくなった風景	野中募	長崎県
[平] 26820712	下野哲人	東京都
[立] 日出づる	長島友治	千葉県
[立] surface -行き交う処-	奥田誠一	滋賀県
[平] Red painting 2022	矢原繁長	愛媛県
[平] 一番好きなひと	東雲きおな	愛知県
[平] Kembali Hijauku (私の緑を取り戻せ)	Stefan Buana	インドネシア
[立] 人間賛歌	植竹雄二郎	千葉県
[平] リンゴー愛のカタチー	フジタナオミ	奈良県
[平] concerto	iciro	熊本県
[平] 腸壁	大道竜士	山口県
[平] 「余白の図-1」(太陽と私)	柳澤武雄	東京都
[平] 火花	房鑑成	東京都
[平] Realistic pixel 913(My tumbler)	cougar	愛知県
[平] No.15	よしだ智恵	岐阜県
[平] 恐縮至極	山内晃世	京都府
[立] 覚醒(めざめ)~Reboot to the Future	須齋尚子	神奈川県
[立] 時のカプセル・南溟	中谷聡	長野県
[平] Riverbed(川底)22-2	北村美和子	高知県
[平] The Golden Bough	能祖文雄	香川県
[立] 夢	柴田育美	石川県
[平] THE WALL	MIE TAMEZAWA	福井県
[平] 街の形式	上樂博之	神奈川県
[立] 天高く	竹道久	鹿児島県
[立] 「over」	岩本道明	広島県
[平] Natural 222	三井昭典	三重県
[平] NOSTALGIA	大村正一	京都府
[平] Dec 02,2021	三宅章介	京都府
[平] (red)	神頭優太	京都府
[平] FOPPISH GIRL - 昨日を抱きしめ明日へ?	CHIE	北海道
[平] 光について	植田陽貴	奈良県
[立] 怒りを思う	出垣内愛	奈良県
[平] その日も立ってたんだよ	永井祥浩	埼玉県
[平] Slow flash	佐藤未瑛	兵庫県
[平] 沸騰の海水	董鶴	中国
[平] 水辺と未来の考察	Nii Ayumi	広島県
[平] 「冬 去来」	Yohge Matsuda	神奈川県
[平] Aquamarimo/アクアマリモ	coonie(クーニー)	神奈川県

※[平] は平面作品、[立] は立体作品

第3回「枕崎国際芸術賞展」の観覧チケットの前売りが始まりました。

- **価格** 大人1,000円(前売800円)
高校・大学生800円(前売600円)
※中学生以下無料(団体割引等あり)
- **販売場所** (市内)南溟館、市役所売店
(鹿児島市)高木画荘、大谷画材
チケットぴあ(Pコード686-214)
- **問合せ** 南溟館 TEL72-9998

2022年
9月11日(日)→10月16日(日)
会期中無休

開催時間:午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
主催:枕崎市、枕崎市教育委員会
助成:一般財団法人自治総合センター
かぎん文化財団

オフィシャルスポンサー 薩摩造漆株式会社
協力団体:枕崎国際芸術賞展支援協会

南溟館 〒998-0013 鹿児島県枕崎市山手町175
電話 0993-72-9998
南溟館 〒998-0013 鹿児島県枕崎市山手町175
電話 0993-72-9998

□ 混雑状況に応じて【お客様人数を制限】しています。所定の制限人数に達した場合、お待ちいただく場合がございます。

□ 会場内での撮影は、可能です(三脚、一脚、自撮り棒の撮影は不可)

□ ペットの入館はできません。ただし身体障害者補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬等)は入館可能です。

□ 展示作品および展示品には触れないでください。

□ 展示室内では携帯電話をマナーモードに設定いただき、展示室内での通話はご遠慮ください。

□ コロナ対策
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入館時に芳名録の記載をお願いします。
37.5度以上の発熱(平熱と比べて高い発熱)や咳、全身倦怠感等の症状があるお客様のご来場をお控えいただきます。

□ ご来場当日、このチケットで再入場できます。後日、ご来場の際、このチケットを提示していただいたら前売料金でご観覧いただけます。

枕崎市文化資料センター 南溟館

〒998-0013 鹿児島県枕崎市山手町175
電話 0993-72-9998

あなたを選ぶ
オーディエンス賞
(市民大賞) 投票券

※好きな作品番号をお書き
いただきご投票ください。

No.

<input type="checkbox"/> 一般	1,000円
<input type="checkbox"/> 一般(前売り)	800円
<input type="checkbox"/> 高校・大学生	800円
<input type="checkbox"/> 高校・大学生(前売り)	600円

審査員 講評 一抜粋



枕崎国際芸術賞展によせて
絹谷 幸二
(きぬたに・こうじ)
画家・日本芸術院会員・東京藝術大学名誉教授

この度、初に審査に参加させていただきましたが、出品者諸氏のレベルの高さにまず感動いたしました。

さて大賞作の中原未央さんの「記憶-tomato」「Inside」は他に類を見ない新鮮な個性があります。描こうとする主題も明確であり、現代社会に指し示して知らしめる力強い意思が感じられます。かつて戦後我々は「リンゴ」の歌を唄い、戦争の無情感と明日への希望を託しましたが、今日はトマトなのでしょう。時代はコロナ、戦争、経済的・社会的不安など大きく変わろうとしています。

次に準大賞の植村恭子さんはふる里桜島の火山灰を使って独自の作品を制作しました。生まれ育った古里からの発進は広く世界に通じる力を持っています。今後の精進が楽しみです。

優秀賞の星加民雄さんは的確な描写技術力を持ち、優れたデザインセンスを持っています。ただ、さまざまな視点で楽しめるだけに、主題に一本「筋」がほしいと思いました。同じく優秀賞のウスイショウコさんは、今日までどこでも拝見したことが無いほどの進取の気性を示された優秀作だと思いました。想像をも越えた創造力があり感動いたしました。今後が期待されます。

さて、協賛賞(優秀作品)や若いU賞の中にも数多くのすばらしい作品を拝見することが出来ました。また、入選した作品にも目をみはる作があり、しかも選にもれた多くの作品の中にも感動する作が多々ありました。次作を期待したいと思います。



審査を終えて
上原 利丸
(うへはら・としまる)
染色アーティスト・東京藝術大学名誉教授(鹿児島市出身)

台風銀座、私が小さい頃、鹿児島はそのように言われていました。薩摩半島の最南端枕崎を狙いましたように過ぎていく。今はルートも変化していますが、枕崎へ向かう車窓の景色から開開岳、東シナ海、豊かな土壌は、人間の自然への畏れをよそに何事もなかったように悠久の時間をゆったりと刻んでいるのだと思いました。

今回初めて審査に参加させていただきました。コロナ禍の中で、全国各地・海外から前回を大きく上回る出品作家と作品でした。どのような審査基準・姿勢で臨むべきか。出品作品は素材、表現、ツールがこれまで以上に多様性に富んでいて難しい審査でした。今のグローバル化志向は普遍性もありとてもいいことですが、テーマ、コンセプト、表現が画一的な方向に向かう危険性も孕んでいます。その点少し不安でしたが作家の育った土壌や環境を生かした作品も多くあり、一定の方向性に偏らない国際芸術賞展に相応しい審査結果になったと思います。

大賞の中原未央さんは、記憶をテーマにしたミクストメディアによる作品です。生命の死生観を具体的な果実・トマトを主題として、赤の印象も含めて巧みに見る人に様々なイメージを起こさせる仕掛けがあります。インパクトもあり大賞に相応しい作品でした。

多種多様な時代になり、これからこのような国際芸術賞展が重要になってくると思います。この枕崎が芸術の台風の目となって多くのアーティストを育成し世界へ発信し続けることを願っています。



枕崎国際芸術賞展の審査に寄せて
保科 豊巳
(ほしな・とよみ)
画家・東京藝術大学名誉教授

今回の公募展は、国内外から前回を上回る作品群が集まりました。全体の傾向としては今までに見ない多様な表現作品が多く寄せられました。新しい創造的な発想の芸術家たちの応募が増えてきたことで、今までの公募展とは違った新しい時代を予感させるものでした。コンセプト、発想を作品の表現の根幹に制作する若手の芸術家が多く見られました。

独創的な作品が多く見られる中で、グランプリに輝いた中原未央さんの「記憶-tomato」は古典的な油画技法の堅牢な技術を見せてくれます。モチーフのトマトが空間に押し込められ拘束されています。何か現代における現実の生活の閉塞感を感じ取ることができます。もう1枚の作品では内部が破裂した瞬間を克明に描いています。ここから一つの私たちの身近な問題について物語を読み取ることができる優秀作品でした。

準グランプリを獲得した植村恭子さんの作品は、優れた独創的発想と技法に支えられている作品です。絵具を捨てて桜島のエネルギーを感じる火山灰によって描かれた作品は、自然界の底知れぬ混沌とした風景を見ているようで素晴らしい優秀作品でした。

また優秀賞や協賛賞の作品にも個性的な作品が多く見られました。新世代のU22・U18賞には一般と比べても引けない優秀な学生作品があり未来を明るくしてくれました。Takashiさんの強くストレートな表現は特に目立ちました。全体的に多様な表現を感じる展覧会になることでしょう。楽しんでご観覧ください。



生命のエネルギーに向かって
河口 洋一郎
(かわぐち・よういちろう)
アーティスト・東京大学名誉教授・霧島アートの森館長(種子島出身)

青い海と空を眺める南溟館で審査会が行われた。これまでの倍以上もの多くの作品が集まり、嬉しい悲鳴の中、審査会は激戦であった。

大賞のトマトを描いた作品は今回、最も圧倒された作品の一つ。形の描写と色彩のエネルギーが秀逸で、赤々としたトマトの果肉のパワーが見るものに迫真を持って迫ってくるようであった。不思議な緊張感で空間のエネルギーに満ち溢れている作品である。

準大賞の桜島の火山灰を用いて描いた作品にはまず素材に驚いた。地底で轟く混沌としたマグマの宇宙空間が、エネルギーの力動で満ち溢れているようであった！縦横無尽に躍動する微細な粒子の集合体に、宇宙開闢の重力エネルギーの錯綜した力強いリズム感を連想させていた。

優秀賞の幾何学的なサインカーブの抽象作品は、整然とした幾何形態の線群が画面の緊張関係を高めているのに驚かされた。1960年代のジェオメトリックアートの再来を想起するような、力強い緊張した運動エネルギーの内在を感じた。

今回の受賞した作品に共通するのは、自然のエネルギー、生命のエネルギーに満ち溢れた作品の数々に、心が躍った。

いよいよ小中高校でプログラミング教育がスタートしている。これからのデジタル思考による自然の奥深いエネルギーを捉えた作品の展開にも、さらに期待したい。